

廃棄物学会関西支部主催  
総会、技術セミナー・見学会開催案内

## 焼却残渣有効利用の新展開へ向けて

廃棄物焼却残渣は、資源としてのポテンシャルがある一方、「有害性」の懸念もあります。スラグ化は「有害性」の克服に有効であり、2006年度には、これらのスラグに関するJISが制定されました。しかし、現在も、スラグが十分に有効利用されているとは言い難く、焼却残渣有効利用の模索は続いています。

私たちは、スラグ化とその有効利用について、まだまだ使用者側の見地からの勉強をしなければなりません。なぜ、スラグが使われないのか、他の骨材原料と何が違うのか、どのような性状が必要なのか、あるいはどのような性状がなくてはならないのかについて、都市リサイクル工学研究所 山田優先生(道路・アスファルト分野)と、大阪工業大学 二村誠二先生(建築骨材分野)からお話をいただきます。

さらに並行して、スラグ化以外の有効利用方法も検討する必要があります。骨材として、あるいは工業原料としての活用です。しかし、そのときにも「原材料を供給する」という意識を持つことが重要です。今回は、住友大阪セメント株式会社 赤穂工場にてセメント生産工程を見学しながら、リサイクルのための品質管理について学びたいと思います。

### 1 日時:

平成 19 年 11 月 29 日 (木) 10:00 - 17:00

### 2 場所:

総会と技術セミナー: 姫路市民プラザ・アートホール (姫路イーグレ 地下1階)  
(〒670-0012 姫路市本町68番290 TEL 079-287-0830)

見学先: 住友大阪セメント株式会社 赤穂工場  
(〒678-0254 赤穂市折方字中水尾1513番地)

### 3 プログラム

9:30 開場

10:00-10:05 支部長挨拶

10:05-10:45 「コンクリート骨材に使用者側が求める性能」大阪工業大学 准教授 二村誠二先生

10:45-11:25 「アスファルト混合物における使用骨材の現状と溶融スラグの適用性」都市リサイクル工学研究所(大阪市立大学 名誉教授) 山田 優 先生

11:25-11:45 質疑応答

11:45-12:15 廃棄物学会 関西支部 総会

12:15-13:15 昼食(各自で)

13:20 バス乗り場へ集合

13:30 出発・移動

14:30-16:10 住友大阪セメント株式会社 赤穂工場を見学

16:10 工場出発・移動

17:00 姫路着 解散

## 4 参加費

2000 円 (当日お支払いいただきます)

## 5 定員

90 名(先着順)

## 6 申し込み方法

「総会、技術セミナー・見学会に参加」と明記の上、所属、住所、氏名、会員番号(封書の宛名をご覧ください)、連絡先(電話/ファックス番号、電子メールアドレスなど)とともに、11月16日(金)までに、下記に電子メール、ファックスもしくは、はがきでお申し込みください。受付番号を発行いたします。

(申込先) 〒535-8585 大阪市 旭区 大宮 5-16-1 大阪工業大学 環境工学科 渡辺研究室気付  
廃棄物学会 関西支部「H19 技術セミナー」係  
TEL 06-6954-4407 FAX 06-6952-6197 GijutsuSeminar@saffron.dim.oit.ac.jp

見学先に、見学者リストを提出いたしますので、ご了承ください。



### 総会・技術セミナー 会場までのアクセス

JR姫路駅から姫路城の方へ歩いて約600m(大手前公園南隣接ビル)